



ルート証明書のインストール

1. ルート証明書とは

ルート証明書とは、証明書の発行元（認証局）の正当性を証明する証明書のことです。この証明書の発行元（認証局）を信頼の基点と呼びます。e-Tax では、以下の認証局を信頼の基点としています。

- 政府共用認証局（官職認証局）
- 政府共用認証局（アプリケーション認証局）

利用者は e-Tax ソフト等を利用するにあたり、上記の認証局を信頼の基点とすることに同意した上で、ルート証明書をパソコンに組み込む必要があります。

組み込んだルート証明書は、配付されたプログラム、受付システムから送信されたデータ、納税証明書、接続先のサーバが、本当に国税庁のものであるかを確認するために使用されます。

【参考】

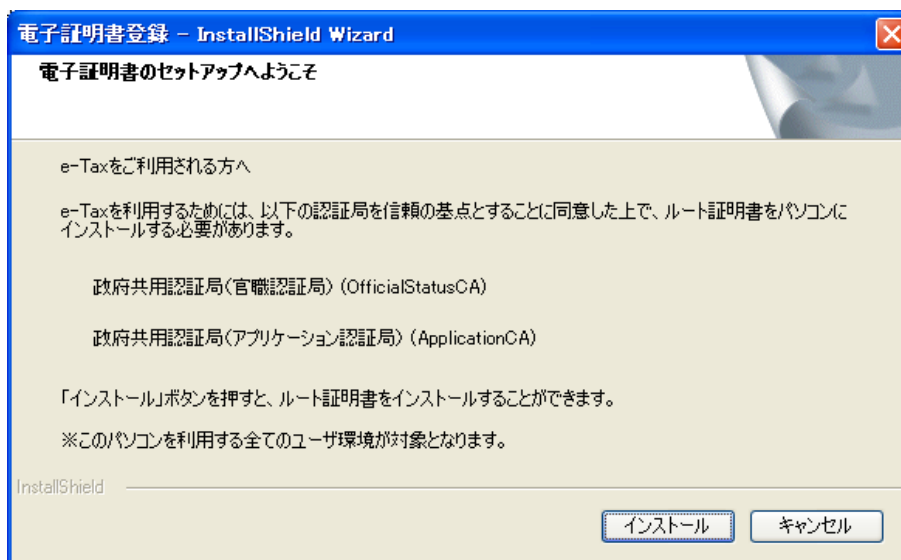
平成 20 年 4 月 14 日（月）から、e-Tax で利用するルート証明書が、財務省認証局発行のものから政府共用認証局発行のものに変更になりました。

なお、詳細につきましては、e-Tax ホームページに掲載している「[ルート証明書の変更について](#)」をご確認ください。

2. ルート証明書のインストールマニュアル

ルート証明書をダウンロードします。

- 1 ダウンロードした証明書を起動し、**インストール** をクリックします。



- !** **注意** Microsoft Windows Vista、または Windows 7 を利用している方は、インストール中に「ユーザアカウント制御」(以下 UAC といいます。) の実行確認画面が表示されることがあります。Windows Vista の場合は **続行** (表示される画面によっては **許可**) を、Windows 7 の場合は **はい** をクリックして、インストールを進めてください。



「インストーラを実行する権限がありません。」というメッセージが表示された場合は

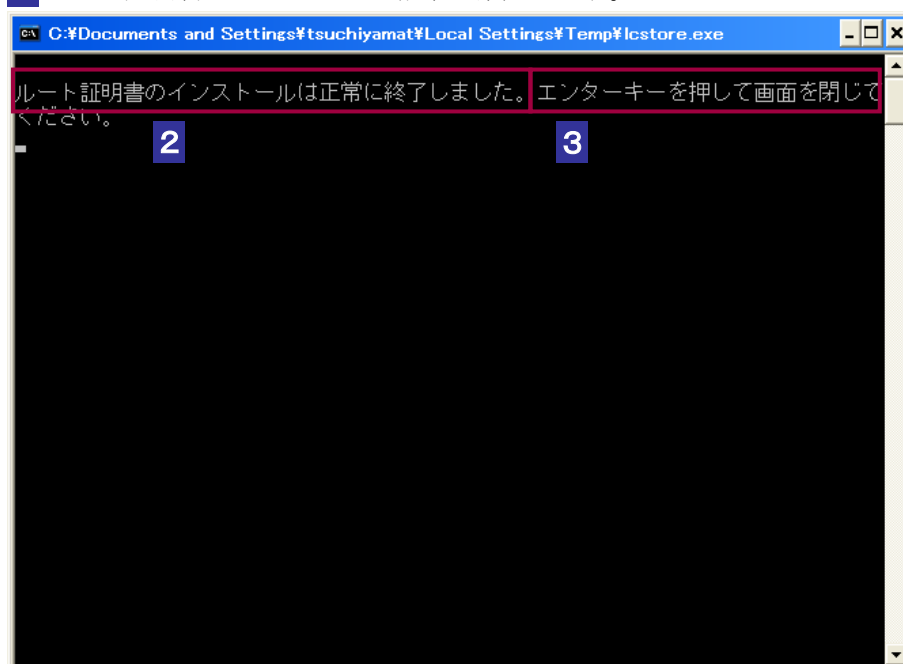
管理者権限でないユーザでインストールした場合は、「インストーラを実行する権限がありません。管理者権限を持つユーザでログインし直してください。」というメッセージが表示されます。



OK をクリックし、管理者権限を持つユーザでログインし直した後に、再度、インストールをしてください。

インストールが終了すると、処理結果が表示されます。

2 ルート証明書のインストール結果を確認します。



3 インストール結果を確認後、 を押下します。

! 異常があった場合には、「証明書のストアに失敗しました。手作業で行ってください。」というメッセージが表示されます。メッセージが表示された場合は、別手順でルート証明書のインストールを行ってください。

これで、ルート証明書のインストールは完了です。